	本日参観された授業についての感想をご記入ください。(任意)	事後検討会についての感想をご記入ください。(任意)	芦屋市教育委員会の「公開授業趣旨説明」や、「これからの研究会の提案」について感想をご記入ください(任意)	その他、会全体を通してお気づきの点や感想をご記入ください。(任意)
36	6年生の体育の授業を参観いたしました。それぞれのグループがねらいや目標を持って取り組む姿が印象的でした。幼稚園でも、幼児が自分たちでルールを考え合ったり、遊びの振り返りをしたりすることを大切にしているの、小学校にもつながっていると感じました	小学校の先生方と(他市の先生方とも)本時の授業について、意見交流ができたことが、自分にとってとても新鮮で有意義な時間でした。		幼児教育を小学校教育に連携、接続するために、小学校教育のことを学びたいです。また、機会があれば、研究会に参加をしたいです。ありがとうございました。
35	集団、グループ、個人、様々な形態での活動を拝見させていただき、「多様な学び」のよさと大変さの両面を感じることができた。共通していたのは、どうにか子どもたち一人ひとりの考えを導き出そうとしていたところで、とても共感できた。	この時期の6年生のモチベーションづくりの難しさを改めて感じた。しかし、今回の取組がどのように中1ギャップを緩和させていくのかという課題に対するヒントになるのではとも感じたので、今後も勉強していきたい。	芦屋市の取組には注目させていただいてきたこともあり、今回このようなお話を伺うことができ、芦屋のイメージをより一層深めることができた。今後、何かお力添えできることがあれば、連携させていただければ幸いです。	
34	そもそも授業とは子どもたちが前向きにやってなんぼだとずっと思っていました。そのやる気スイッチを押すきっかけを探していて、教師が楽しい授業を考える以外に本当に何も無いのかと考えていたところ、昨年けてぶれや自由進度学習を知りました。実際にやっていく中でこの世の中の浸透度と環境で思うようにやれなくてモヤモヤしていましたが、教師側のアプローチの仕方もこの授業を通して、学ぶことができました。いつもの授業という感覚でやっていただいたのかもしれないませんが、こうして見学させていただいたこと、嬉しく思います。ありがとうございました。	どの学校もいろいろな悩みをもっており、授業者の方も悩みがあり、自由進度学習が発展途上の中で様々な考えや感覚をお持ちの方々がたくさんいて、興味深かったです。私もなにかひとつ、今回の研修で学んだことを活かしていけたらなと思います。	今後も機会があれば参加してみたいです。	
33	私自身も自由進度学習に取り組んでいますが、他も先生方の自由進度学習の授業を参観したことがなかったので、とても新鮮で刺激になりました。月部屋、太陽部屋の活用を実際に見させていただき、大変参考になりました。本校が小規模校ということもあり、20人以上での自由進度学習の具体がイメージできていませんでした。しかし、今回参観して、より具体的なビジョンが湧きました。これからも、ともに、子どもに学びを委ねる授業づくりを深めていきましょう。お疲れ様でした。	自由進度学習において、子どもたちがあそこまで自走できる学びを、どのように先生が持ってこられたのか、詳しくお話いただき、とても参考になりました。ありがとうございます。		
32	こどもらがイキイキしている表情がとても印象的でした。ただ、落ち着いて授業を受けている姿でもありました。	時間の都合上、参加することができませんでした	教育委員会が主導してあのような勉強会をされていることに、感動しました	教育関係者として参加させていただきましたが、やはり先生の参加がほとんどでしたので、あのような場所に参加させていただきありがとうございました。
31	授業を参観させていただき、ありがとうございました。子ども自身が自分の学びを選択し、学習に取り組む様子を見るのが出来ました。	自由進度学習に取り組もうとしている先生方が、目の前の子どもたちのどのような部分に課題があると考えて取り組みをはじめたのかに改めて興味が湧きました。		非常に有意義な時間となりました。今後ともよろしく願いいたします。
30	自由進度学習を始めて参観させていただきました。正直、どこを見ればこの授業を参観したことになるのかわかりませんでした。一つ言えることは、子どもたちは生き生き学習に取り組んでいました。そして、今日、やることを自分ではっきり定めて意識しているように思いました。子どもに委ねる授業ってこういうものなのかと思いましたが、これに取り組もうと思うと私自身の授業観を一度壊さないと無理だと思いました。	自由進度学習について、授業者、支援者、そして参加者から様々な視点からの話を聞くことができ、とても有意義であった。特に支援者の葛原先生のお話は、学び方の基本を子どもたちが自らが取り組んでいこうとする意欲や態度を育てる「ケテブレ」についてお話ししてくださり、子どもに委ねるということは、自立し、自律して学習に取り組む子どもを育てることなのだと感じました。学校教育で子どもたちにつけたい力、知識や技能だけでなく、知識や技能を獲得する学び方を身に付けることと獲得した知識や技能を自分で生かすことの大切さも育てていると感じました。よりよい教育でよりよい社会をつくる、そんな営みにふれたように思いました。自分の学習に責任を持つ子どもの育成への見通しを持ってたように思いました。ありがとうございました。	伴走型の教育委員会の在り方の一旦を学ばせていただきました。ありがとうございました。	今回の研究会で学んだことを生かしながら、本町でも個別最適な学びと協働的な学びを実現できるように取り組んでいきたいと思えます。
29	初めて、One SPEPpersの授業を参観させて頂きました。正解の無い新しい取り組みに挑戦されている授業者に敬意を表します。中学校現場にこれからどのように広げて価値のある取り組みにできるか、ヒントを頂きました。特活の授業で「中学進学に向けて助けてもらえるように」というコンセプトはとても有り難いですし、そのような意識を持って6年の終わりを締めくくろうとされているのは中学校現場として嬉しく感じました。	幼稚園、他府県の中学校現場から現在経済産業省で仕事されている方と意見交流をさせて頂きました。私自身、小学校の授業を参観するのが久々で、中学校との違いを感じたところですし異種交流が出来たことが大変刺激になりました。	新しい取り組みに対して、教職員も主体的に取り組んでもらいたいという思いが伝わってきました。	
28	参観ありがとうございました。普段の授業を参観させていただき大変勉強になりました。印象的だったことは、全ての子どもが学びに向かっていることです。何もしていな子が一人一人も一人もいませんでした。子どもたちは、自ら自己選択、自己決定し学びに向かうことができていました。子どもに委ねている場面が多く見れてよかったです。	対話の時間をしっかりとっていただいたので有意義でした。授業者の質問へもよかったです。葛原先生の見解も同時に聞いてみたかったです。	子どもも教師も自主性を大事にしていることがよくわかりました。集まれる人だけ集まるのもいいと思いましたが、知らず知らずの間にバイアスが働かないかなと思いました。しかし、やってみることが大事だと思いました。	「委ねる」という点で大変学ぶことが多かったです。ありがとうございました。
27	特別ではない、普段の授業の様子を見ることができてよかったです。自由進度学習での子供の学ぶ意欲はすごいと改めて感じました。	アットホームな雰囲気が進められたのでよかったです。自由進度学習や芦屋市の取組みにについて教えていただき大変参考になりました。	市指定の研究発表会を廃止したこと、ワンステッパーズの取組み等とても興味深かったです。	大変参考になりました。ありがとうございました。

	本日参観された授業についての感想をご記入ください。(任意)	事後検討会についての感想をご記入ください。(任意)	芦屋市教育委員会の「公開授業趣旨説明」や、「これからの研究会の提案」について感想をご記入ください(任意)	その他、会全体を通してお気づきの点や感想をご記入ください。(任意)
26	あくまでも参観者から見てでしたが、先生も子どもたちもいつもの感じでした。今の6年2組のありのままが表れたとても素敵な授業でした。	参観にいられている方の立場がさまざまで、それゆえにグループ協議でも授業や学級、学校の在り方まで話が及ぶほど、視点が多岐にわたりとても有意義なものでした。グループ協議の時間をしっかりと確保されていたのもありがたかったです。	今芦屋市には学校ごとにある授業に対する研究テーマに基づいた研究と、ONE STEPPers(有志)による研究の2本の柱が存在しています。学校それぞれのカラーや子どもたちがいて、それに合わせた研究をすることは大切です。一方で、わたし自身今年度ONESTEPpersに所属させていただいて、他校の先生方と繋がることができ、そこから学ぶことがたくさんありました。これからこの2本の柱をどう橋渡ししていくかが大事になるのだろうかと思えます。ONESTEPpersがあまりにも走りすぎて、芦屋市の教職員間でズレが生まれてしまうのは嬉しいことではないと思えます。今回のプロジェクトのように、先生方の困り事やこれやってみたいなの眩きに寄り添う研究は、とても雰囲気としてはゆるやかで授業者にも支援者にも無理なく(それでもやっぱり授業者は大変)、むしろ楽しいものでした。そういった機会が今日のような研究会のためではなく、日常に市内に繰り広げられれば、ゆるやかに裾野が広がっていきそうだと思います。	運営をベネッセさんや芦屋市教育委員会の方々がしてくださるのも、開催校の負担が減り、トライしやすくなるなと思いました。ただ、折角の機会ですし、打出浜小の子どもたちのことは打出浜小の先生方が一番よく知っていますし、今回の5名の授業者から学ぶ機会を設けるためにも、1から4年生を給食後下校にし、打出浜小の先生方が研究会に参加できたらよかったですなあと思いました。
25	子どもたちがそれぞれ自分で立てた計画を、場所やメンバー自由に課題と向き合っていた姿が勉強になりました。自分オリジナルの答えを見つける子もいて、一斉授業では出ないかも知れないアイデアだなと感心しました。	自由進度学習を進めるにあたっての、悩みや疑問を共有できたことが良かったです。また、けてぶれの話も聞けて良かったです。		
24	自由進度学習の一つのスタイルとして、子どもたちにどのように任せるのか、それをどのように設定するのか、考えながら授業を参観させて頂きました。有難う御座いました。	授業者が自己調整の中で意識されていることをお伝え頂き、非常に刺激を受けました。		
23	今年度私も同じような取り組みをしているのですが、なかなか自分の学校以外の取り組みを生で見ることがなかったので、大変嬉しかったです。ありがとうございます。大計画のプリントや学習室の活用、タブレットによるふり返りなど、自分も似たようなことをしているのですが、実際に見ることができてただ嬉しかったです。ミライシードやみんぷりなど、それぞれの学びを共有できるシステムがあるのはとても良いなと思いました。せっかくなので授業を参観させていただいて、自分の中でモヤモヤしていること(今日の授業がということではなく、自分も同じような実践をして感じていること)を書かせていただきます。①協働学習をどう考えるか 一斉授業のときは何の疑問もなくペアやグループワークを取り入れていました。しかし自由進度となると、「誰と学ぶのか」ということも子供自身が選択できます。誰かと一緒に学ぶことの意義を考えると他者との交流は学びに欠かせないものだと思いますが、自分の取り組みの中ではうまく取り入れることができている気がしています。(子供が選ぶと、学ぶ相手が固定化されてしまう)今日の自由進度学習の中ではどのように考えられているのか、お聞きしたかったです。②ミッションに取り組む子はどれくらいいるか 私は指導の個別化と同じくらい「学習の個性化」にも重点を置いています。その理由は新しい単元の授業が始まった段階で、すでに学習指導要領に定める内容を獲得している児童によりレベルの高い学びをしてほしいと考えているからです。できればミッションをこちらから与えるのではなく、自分で何を学びたいのかを考え実行してほしいです。子供達がそういう発想になるには、今日のような自由進度学習だけでは足りないのかなと思っています。しかし、自由進度学習によって多くの児童が主体的に学んでいることは間違いなく思いました。こういう理由で「学習の個性化」について議論したかったです。③特別支援学級の児童について 様々な児童がいるので、一概には言えませんが理科の実験など一斉学習では班での役割があることで参加できていた児童が、自由進度学習になると自分から関わっていかねばならなくなってしまうということがありました。教師として支援はできますが、強制的にグルーピングをするのも何だか違うような気がして、悩むことがあります。打出浜小学校では良い効果が出ているとのことでしたが、これからも考えていくべきところだと思います。	皆さんが興味を持って参加されている研究会ですので、当たり前ですが皆さん主体的で議論が途切れることなく進んでいきました。そのひとは何よりも楽しくあつという間に過ぎてしまった時間でした。以下話題になったテーマです。・なぜ2単元同時に進めたか・テストについてどう考えるか・「細かい」計画は立てるべきか・それぞれの学校での取り組み状況・学校で取り組むときにどのように広げていったらいいか・学びを調節するとは(やる気のなさそうな子への声掛けは)	現場の教職員の主体性を高めるプロフェッショナルだと感じました。きっと芦屋市の小中学校は働きやすいんだろうなと思いました。本研究会の趣旨もよく分かりましたし、これからの研究会についても指導主事の先生と現場の先生の距離が大変近いように感じました。	最後のごあいさつで「このような研究会に無料で参加できるなんて…」とおっしゃられていましたが、本当にその通りだと思います。ありがとうございました。
22	子どもたちといっしょにルールを作っていくながら取り組んでいて、生き生きと動く子どもたちの姿が印象的でした。まだ単元は続くと思いますが、今日までお疲れ様でした。	先生をはじめ、サポーターの先生方がどのような過程で授業を作っていたのかという思いがとてもよく伝わりました。また、グループ討議では私立の先生のご意見も聞けて、新たな学びがありました。参加した事後研が比較的人数が少なかったように思ったので、もっとたくさんの方と対話がしてみたいかったです。	子どもにとっても大人にとってもウェルビーイングが大切であることが分かりました。子どもに求めることをまずは大人もやってみる、子どもも大人も対話からだなと思いました。	
21	それぞれのペースで、それぞれの学びを展開していることに驚きました。委ねるということは信じるということだと思うので、子どもたちへの声かけをどう工夫するかは大切だろうなと思います。また、授業とは何か、何のためにするのか、について色々と考えさせられました。ありがとうございました。	色々な自治体の取り組みやこれからの授業について楽しく話しました。		

	本日参観された授業についての感想をご記入ください。(任意)	事後検討会についての感想をご記入ください。(任意)	芦屋市教育委員会の「公開授業趣旨説明」や、「これからの研究会の提案」について感想をご記入ください(任意)	その他、会全体を通してお気づきの点や感想をご記入ください。(任意)
20	算数はそれぞれの児童の意欲的な姿が見られました。活動の意欲はとても感じることができましたが、児童それぞれ計画の立てさせ方や、習得して欲しい力をどのように意識させているのかを知りたいです。体育は子どもの性格や特性などを見取りチーム編成されており明確な意図を持って授業を進められており素敵でした。いい先生がいて子ども達も幸せだと思います。たくさん得るものがありました。	授業者の先生の努力やこれまでの経緯についてよく知ることができ実りのある事後検でした。講師の先生の話もわかりやすかったです。	自主的な研修を進めるのはいいと思いますが、同時に全くスキルを向上しないとしないような教職員も存在しています。そのような者のスキル向上に関してはどのように考えていらっしゃるのか知りたいです。研究熱心な教職員とそうでない者との格差がより高まる気もします。教育の質の担保という面で教職員のスキルの格差は児童も保護者も望まないような気もします。	芦屋市の既存の研究のあり方を変える取り組みはとてもいいと思います。今後も楽しみにしています。授業者の先生方、運営して下さった皆様ありがとうございました。
19	多くの参観者がいる中で、子ども達は自分が何をするのかというのを迷わずに選び、さまざまな方法を駆使しながら学んでいました。教科書、ドリル、教具、タブレット、友達、先生、インターネットなどあらゆる資源を活用していたと思います。参観者のこちらの方が自由に委ねる学びを見る視点や観点を持ち合わせていないことで、分からないこともたくさんありましたが、子ども達が自らの学びを自ら進めている様子がよくわかりました。	先生のご説明で、子ども達の今日の動き方がどのように自己調整されていたのかがよく分りました。また、質疑応答でも学び方を子ども達に手渡すまでに、1学期は授業の10分間から始め、7月に1時間の自由進度や1単元を任せるなどの段階的な指導の過程が分りました。2単元を同時にした狙いも、子ども達の自己調整ができるようにだったり、図形を早く終えれば速さの単元に時間を回せるという構想があったことも納得しました。講師の先生の話からは、自由に学びを任せるときの教師の動きや声かけ、見取りや子ども達の行動の解釈の重要性などを語っていただきました。子どもの行動を教師が価値づけ、語ることで望ましい行動やネガティブに捉えがちな行為も良いと価値づけることができるなど感じました。		周囲に子どもに学びを委ねるような実践をされている人がいないので、実際の授業や子どもの様子を目の前で見ることができた時間はとても貴重なものでした。芦屋市の教育委員会が主体となって、教員の働き方や子どもの学びを全面的にバックアップされている様子がわかり、とてもいい市と学校の連携を見ることができました。貴重な機会を公開していただき、多くの学びを得ることができました。Benesseさんの協力もあり、無料で受講することができて本当に良かったです。誠にありがとうございました。
18	子ども達がやるべき事を理解して自分なりに取り組んでいる姿が素晴らしいと感じました。最初は大多数の大人の影響でソラソワした感じでしたが、授業が始まると集中している姿から、普段からの地に足がついた様子に先生と子どもたちの関係性を拝見することができ、ひとつの目標となりました。	先生から直接お話を聞くことができ、どういった視点で取り組んでいるか少し知ることができました。いただいた気づきを自分の実践に繋げられるよう本日から思考して試行します。貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。		
17	算数の環境構成が面白かったです。子どもたちの楽しい空気が肌で感じられ、刺激になりました。	熱量の高い方にお会いできて学びになりました。ありがとうございました。	アプローチの方法がおもしろく、参考になりました。ありがとうございました。	
16	授業を見学させていただきありがとうございました。見学させていただいて思ったことは、保護者の方に授業を見せる時には「どのような観点で見たいか」や「どのような力をつけて欲しくてやっているか」などを伝えないと、どのように見たいかわからないだろうなということです。御校では保護者の方への周知などはどのように行なっていますか？	グループでお互いの考えを伝え合うことが良い刺激になりました。		自分の市ならどのように進めるだろうと考えながら参加させていただきました。ありがとうございました。
15	それぞれが選んで学んでいる姿が見られて大変勉強になりました。	先生のお考えやこれまでの取り組みについて深く知ることができて、この学習形態についてより理解が深まりました。色々な立場や地域の先生方と交流できたこともとても勉強になりました。		QRコードの資料、カラーでそのまま活用させて頂けるのでありがたいです。使わせて頂きます。
14	貴重な参観をすることができありがとうございます。	意見交流等ができてとてもよかったです。	とてもわかりやすくてよかったです。	今後ともよろしく願いいたします。

	本日参観された授業についての感想をご記入ください。(任意)	事後検討会についての感想をご記入ください。(任意)	芦屋市教育委員会の「公開授業趣旨説明」や、「これからの研究会の提案」について感想をご記入ください(任意)	その他、会全体を通してお気づきの点や感想をご記入ください。(任意)
13	教室に残って課題に取り組む2名の男子のペアの学びを中心に見させていただきました。円柱の展開図の長方形の横の長さの求め方が分からず、2人でアイデアを出しながら取り組んでいました。30分くらい悩んだ後に、後ろの女子の助けを借りて、長方形の長さを円周公式で求められることに、1人が気づき、隣の男子に教えてあげる姿が見られました。優しい3人の関係の中で、学びが深まる姿にとても感動しました。ありがとうございました。			
12	これからの子どもたちにとって、自分で計画を立てて、学ぶ力は必要だと思います。今日の授業研究会に参加してその思いがさらに強くなりました。			
11	自由進度学習は、土台となる子どもの「やる気」が大事だと思いました。友達としている姿も多かったですが、一人で黙々とノートまとめをしている子もいました。45分遊ばずやり切るために、クラスの心理的安全性の担保としっかりした目当てが必要だと感じました。	授業者の先生と子どもの関係性が良く、みんな最後までしっかり学んでいたのが印象的です。事後研でも先生方のいろいろな意見が面白かったです。	教師一人ひとりの意識が大切だと思います。ONE STEPpersのように、自主的に研究して、もっといい授業がしたいとみんなが思い、それを実行できる環境を整えたいと思いました。先生がもっと自由に外に出て授業を見られるように、加配が必要だと思います。	
10	打出浜小学校の取り組みや、子どもの様子がよくわかりました。自由進度の学習に慣れていることが伝わってきました。	授業者のいろいろな話を聞くことができ、さらには他市の方との交流ができてよかったです。	とても良い学びがありました。ありがとうございました。	
9	算数の表現活動をしている子が、嬉しそうに活動内容を説明してくれました。こちらも幸せな気持ちになりました。	授業者が、本当に悩みながら、そして楽しみながら子どもたちの主体性を伸ばすために様々な工夫されている姿が印象的でした。授業研究が進めば進むほど、悩むことも多いと思いますが、トライ&エラーですね。きっとこの先、子どもに委ねる学びがスタンダードになります。本当にお疲れ様でした。	「対話を中心とした校内研修づくり」「学校への日々の伴走支援」が出てきて、同じ思いであると勇気づけられました。本市の取組はまだですが、大きな課題は取組の発信力だと思っています。そこも芦屋市のやり方も参考にしながら進めていきたいと思っています。	本日も、本当にありがとうございました。元気をいただきました。
8	子どもたちが主体的に学ぼうとする姿が印象的でした。	授業者から、児童の習熟について進め具合と深さ、主体性について説明していただきとても分かりやすかったです。また、グループ構成がたまたま異業種(教育委員会、管理職、高校教諭、小学校教諭)の構成だったので、様々な立場からの活発な討議になった。	心理的安全性をどう担保するのか、継続的な伴走支援をどう実現させるか等、本校でどう考えていかなければならないかを考える契機となりました。	教育委員会や管理職から言われたからやる、というのではなく、先生たち自身が主体的に進めていけると良いなと思いました。
7	小学校の自由進度学習を見ることができておもしろかったです。授業参観で参観者が多いことを予想して、作図をすることまで考えて進度を調整しているところがすばらしいなと思いました。小学生でもそこまで考えながら学習ができるのだと気づかせていただきました。高校生ならばできるかなと思いました。	本音の部分を教えていただきありがとうございました。	研究指定校廃止やONE STEPpersの設置など、現場に合わせた研究が進められているのがいいなと思いました。本校での研修のあり方を参考にしたいと思っています。	特別の日というよりも普段の1時間を研究授業にしているのがいいなと思いました。
6	子ども達が自ら選択して場所、学習を考えていた。1人、全然問題が解けない子。勇気を出して友達に聞いていた。途中までだが、内容理解につながっていた。自由な環境だからこそ出される一歩が本当にあたたかかった。	すみません、急用の為、事後研は欠席させていただきます。		
5	どの子もよく取り組んでいた			
4	それぞれの先生の思いと子どもたちの実態と目指している目標に向かって授業作りされているなと感じた。		教師も主体的に研究や教育に関わる必要があると思う。時間をどれだけかけられるかはわからないが、授業の質を向上させるためにできることを少しでも吸収したい。	
3	新しい授業の方法を知ることができてよかったです。学ぶものがありました。ありがとうございました。			このような授業研究会が開かれるのは非常に良いと思いました。子どもの様子や授業のやり方、学校の様子など知る機会となり勉強になりました。ありがとうございます。
2	実際に自由進度で学習しているところを初めて生の授業で見させて頂きました。			
1				